通信販売の申込み段階における表示についてのガイドラインの一部変更について

参考資料 4

- 特定商取引法の令和3年改正法施行により、通信販売の申込み段階における一定事項の表示を義務付け、誤認させるような表示を禁止する規定を新設（第12条の6）し、ガイドラインにおいて最終確認画面に表示が必要な事項を示している。
- 今般、現在操作している画面が最終確認画面であることを消費者が明確に視認できるよう、必要な記載をすることが望ましい旨の記載を、本ガイドラインに追加。

変更点

②販売業者等が電子計算機の映像面に表示する手続に従って顧客が行う契約の申込み

インターネットを利用した通信販売（以下「インターネット通販」という。）において契約の申込みを行う場合を想定したものである。
「特定申込みに係る…手続が表示される映像面」には、インターネット通販において、消費者がその画面内に設けられている申込みボタン等をクリックすることにより契約の申込みが完了することとなる画面が原則として該当する。一般的には、「注文内容の確認」といった表題の画面、いわゆる最終確認画面がこれに当たるが、表題の有無や内容、形式にかかわらず、前記の条件に該当する画面である以上は、「特定申込みに係る…手続が表示される映像面」として、法第12条の6の適用対象となる（以下では単に「最終確認画面」という。）。

なお、申込みボタン等をクリックすると契約の申込みが完了する画面であることを、消費者において明確に視認できるよう、例えば画面の表題として「注文内容の最終確認」と付すなど、契約の申込み前の最終画面である旨の標記を行うことが望ましい。

※赤字箇所を追加

画面例

【画面例5】第12条の6第2項第1号違反に該当するおそれのある表示

お申込み商品①		変更	小計	29,800円（税込）
商品画像	商品名	特選おせち 三段重		
	商品価格	29,800円（税込）	数量	<input type="text" value="1"/>
※この商品は期間限定販売です。【お申込み期間：11月15日～12月27日】				
お申込み商品②		変更	小計	440円（税込）
商品画像	商品名	割り箸（10膳入り）		
	商品価格	220円（税込）	数量	<input type="text" value="2"/>

[TOPページに戻る](#)

最終確認画面に当たるかが明確に視認できず、このボタンをクリックすると、申込みが完了することを容易に認識できないもの